

あすぴあだより

小平市民活動支援センター

11月



交流サロン

シニア世代の 趣味をいかした仲間づくり

趣味をいかして地域と関わり、充実した毎日を過ごしている団体の方の話を聞いて、新しい仲間づくりへ一歩踏み出してみませんか。〈ゲストスピーカー〉右脳いきいきクラブ、小平シニアネットクラブ、ほか。

【日時】12月3日(水) 13:30~16:30

【場所】元気村第二会議室

【参加費】無料

【定員】30人(先着順)



市民活動団体データ集『むすぶ』に新規掲載のお申し込みは12月6日までです。活動のPRにぜひご利用ください。

「学び舎江戸東京ユネスコクラブ」が11月末まで展示中。次は「小平ターゲットボードゴルフ協会」の予定です。展示をご希望の団体はあすぴあ窓口までお知らせください。

2010.4.1からNPO法人小平市民活動ネットワークが指定管理者として小平市民活動支援センターの管理運営をしています。

プレゼント!

『NPO・地域づくりのお悩み解決ヒント集』(新潟NPO協会発行)を入手しました。先着15団体に差し上げます。ご希望の方は窓口までお申込みください。

NPO フェスタ反省会&交流会

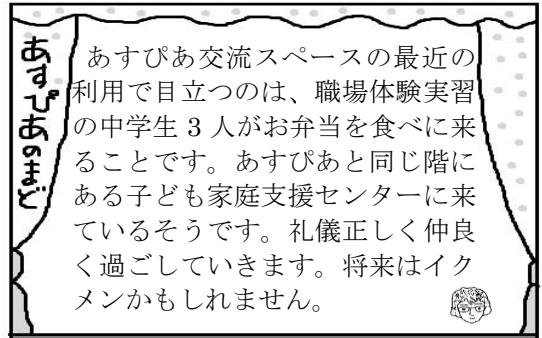
【日時】11月29日(土)

18:00~反省会

19:00~20:30 交流会(参加費一人1,000円)

【場所】小平市福祉会館小ホール

【申込み〆切】11月12日(水)



お問合せは小平市民活動支援センターあすぴあへ
☎ 042-348-2104、9:00~17:00

(月・祝および奇数月第2日曜休館)

E-mail: info@kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp

URL: http://kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp



助成金情報

子どもゆめ基金

【対象事業】未来を担う夢を持った子どもの健全育成を進めるため、民間団体が実施する自然の中でのキャンプや科学実験教室などの体験活動、絵本の読み聞かせ会などの読書活動、子ども向け教材開発・普及活動

【対象団体】社団法人、財団法人、NPO法人、法人格を有しない地域のグループ・サークルなど、青少年教育に関する活動を行う民間の団体。

【〆切】12月3日(水) 消印有効

【問合せ】独立行政法人国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金部助成課 ☎0120-579081

E-mail: yume@niye.go.jp

全日本社会貢献団体機構

【助成内容】①一般助成(子どもの健やかな成長を願う助成) 18歳以下の子どもを対象とする事業・研究(例)障がい児と健常児の交流、子どもの情操発達支援・体力向上支援・国際交流・伝統文化継承・療育支

援、親と子の絆を育む事業、若い母親の育児支援事業、など。

②特別助成(東日本大震災の被災者を元気づける助成)
(例)地域の人々と共に取り組むコミュニティの復興・再生・活性化事業、被災者の生きがい支援事業、被災した子どもたちを元気にする事業、など。

【助成金額】①1件300万円まで②1件500万円まで

【〆切】12月1日(月)~26日(金) 16:00 必着

【問合せ】全日本社会貢献団体機構事務局

☎03-5227-1047 FAX03-5227-1049

E-mail: shakaikoken-info@ajosc.org

東京ガス環境おうえん基金

【対象団体】東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県内で活動する、地域と地球の環境問題解決および持続可能な社会実現のため積極的かつ継続的な取り組みを行う団体

【助成内容】●パワーアップおうえん:すでに実績の

ある環境活動を、更に発展・成長させる活動（設立2年以上の団体）、●スタートアップおうえん：新たに取り組みを始める環境活動（設立1年以上の団体）

【助成金額】1活動に対して10～100万円、総額1,000万円

【※切】2015年1月15日（木）当日消印有効

【問合せ】公益財団法人日本環境協会東京ガス環境おうえん基金事務局 ☎03-5643-6262

URL:<http://www.jeas.or.jp/>

中央ろうきん助成プログラム

【対象分野】ひとづくり まちづくり 暮らしづくり

【対象団体】1都7県（茨木、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨）を主たる活動の場としているボランティアグループや市民団体。

特集 若い世代の市民活動

自分たちの興味あることで集まって立ち上げた団体が、その活動の幅を広げ、何かしら社会に貢献することを考え行動する—そんな市民活動の動きが若い世代にも見られるようになりました。今号では3団体の活動をご紹介します。

◆「こだいらはぐみプロジェクト」(略称“こだはぐ”)は、産後ママの心と体を応援する若い女性たちのチームです。2013年11月に発足。3回目のイベントが、「子育て応援フェスタ@こだいら」として、ルネこだいらレセプションホールで開催されました。父親学級を開いている渡辺大地さん夫妻とこだはぐメンバーのトークセッションや手作り品販売、「冷えとり」ブースなど楽しい催しが一杯。なにより感心したのは、参加者の多くが夫妻で参加していること。お父さんが赤ちゃんを抱っこして、泣くとちょっと席を立ててあやす姿に、おばあちゃん世代は「すごいね!」と感心してしまいました。

そして、NPOフェスタに初参加。広めのブースでは、若い人ばかりでなく中年男性も（たぶん冷え取りの）相談に訪れ、折りたたみ椅子に座り、気持ちよさそうに足のマッサージを受けるなど、人が途切れることなく愉しそうでした。広い年齢層の市民に存在をアピールできたのではないのでしょうか。

12月5日（金）には第5回こだはぐカフェ「ガミガミママを卒業しよう!」を中央公民館で開催する予定です。

◆「こだいらコミュニティ・ミュージック」は、昨年ハタラボの講座で意気投合した音楽好きメンバー3人で結成したグループです。今年2～3月にかけて行われたハタラボ主催の「こだいら未来ウィーク」の1企画として「第1回お茶の間セッション～食と音楽が織りなす、みんなが主役のご近所フェス～」を地域センター和室で行いました。その後「若者世代の感覚を取り入れた音楽とアートのプログラムの開催」という企画で今年度の小平市市民活動支援公募事業に応募して採択され



【助成内容&金額】●スタート助成（活動開始資金、公募）：1団体上限30万円。新たな活動を開始するための助成で、活動実績を問いません。活動の定着まで最長3年継続して助成を受けることができます。但し、毎年度応募し、選考を受ける必要あり。●ステップアップ助成（活動展開資金、非公募）1団体上限100万円。スタート助成で3年または2年にわたって助成を受けて活動を行った団体が、更にその活動を展開・定着させていくための助成。

【応募期間】2015年1月5日（月）～15日（木）必着

【問合せ】中央ろうきん社会貢献基金（中央労働金庫総合企画部内）担当 ☎0120-86-6956

URL:<http://chuo.rokin.com/>

ました。9月には中央公園の広場にシートとちゃぶ台を持ち出して初の野外開催をし、先日の元気村まつりでは体育館に並んだちゃぶ台を囲む人たちが賑わ

っていました。フェスタの課題だった参加団体同士の交流にも一役買おうと、前日の準備段階から交流スペースを設けたり、フェスタ当日は練り歩き宣伝隊として、また夕方には外に音源を持ち出して皆で踊るフィナーレを先導してくれました。12月には中央公民館で行われる「みんなでつくる音楽祭」に参加する予定です。

◆「Comi Café」は、昨年度のあすびあ主催連続講座「コミュニティ・カフェ体験でなかまづくり」から生まれたグループです。受講者達は、講座終了後もNPO法人子育てサポートきららの支援を受けながら、市内のイベントで数回に亘りカフェを開き、好評を博してきました。その間に第2子を出産したメンバーもいましたが、8人がひとりも欠けること無く、1年後再びNPOフェスタでお目見えしました。幼い子どもを抱えながらも、自分の興味あることで集まった初対面のママ達がそれぞれの能力や持ち味を出し合いながら活動を続け、社会との接点を築いていくことは、子どもにとってもプラスになるのではないのでしょうか。そろそろき



ららのサポートを離れて自主的に動き出しそうなComi Caféのママ達に期待したいです。

（文責：伊藤、長瀬、田原）